2017

東海体育学会 講演会

7/1 16:00–18:00

名城大学ナゴヤドーム前
キャンパス 「DN-302」教室

愛知県名古屋市東区矢田南4-102-9
名古屋市営地下鉄名城線ナゴヤドーム前矢田駅下車

【入場無料・申込不要】 （公共交通機関をご利用ください）

「部活における 体罰・いじめ・スポーツによる 重大事故のリスクを考える」

<登壇者>

南部さおり先生

（日本体育大学スポーツ文化学部 武道教育学科　准教授）

学校の部活動のリスクマネジメント研究における新進気鋭の研究者。
医学博士，法学修士

＜講演内容＞
学校の「部活動」という特殊な位置づけにより、本来、児童の生命や身体が最も守られるべき安全な空間でありながらも、児童生徒がスポーツ活動に従事することが非常に多く、部活動におけるハラスメントや虐待の問題を多く指摘されています。
ご講演では、学校の部活動のリスクマネジメント研究における新進気鋭の研究者である南部先生から、部活における「しつけ」や「体罰」など、「指導」がもたらす児童生徒への影響やリスク管理の点について、ご自身の日本体育大学における指導事例を中心にお話をしていただきます。

主催　東海体育学会
http://tspe.jp/